

くらしネット

kochi

2021(令和3)年度
第2号

成年年齢の引き下げで何が変わる??

2022(令和4)年4月から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられることはご存じですか?未成年者は取引の知識や経験が不足し、判断力も未熟であることから法律で保護されていますが、成年に達すると親の同意を得ずに自分の意思で様々な契約ができるようになり、その契約についての責任も自分で負うこととなります。

くまっちゃんからの
注意喚起情報発信中!



Instagram =>

KOCHI.SHOUHI

「変わること」と「変わらないこと」



- 18歳からできること
 - ・親の同意なく契約できる
(クレジットカードを作る、ローンを組む、携帯電話の契約、ひとり暮らしの部屋を借りる等)
 - ・公認会計士や司法書士などの国家資格取得が可能
 - ・結婚(男女ともに18歳に統一)
 - ・性同一性障害の人の性別変更の申し立て
 - ・外国人の帰化(日本国籍の取得) など

●20歳のまま変わらないこと

- ・飲酒・喫煙
- ・競馬や競輪、オートレースなどの公営ギャンブル
- ・中型自動車免許等の取得
- ・養子をとること
- ・国民年金保険料の納付義務 など



重要なポイント

未成年者の消費者被害を抑止する役割を持つ未成年者取消権は、成年に達すると同時に行使できなくなります。そのため、**法律による保護がなくなった18~19歳が、悪質商法のターゲットになるのではないかと懸念されています。**スマートフォンやSNSの情報をきっかけに、好奇心やアルバイト感覚などから、社会経験の少ない若者がトラブルに巻き込まれるケースは今も少なくありません。困ったときには一人で悩まずに、家族などの信頼できる人や消費生活センターなどの窓口にご相談しましょう。

※本内容は、国民生活センターが発行している「くらしの豆知識」の内容の一部を編集して作成しています。

クイズで学ぼう!お金のイロイロ(問い)

知るぽるとHP「くらきんクイズ」より
※金融広報中央委員会の広報誌「くらし塾 きんゆう塾」から出題されたクイズです。



知るぽるとキャラクター
やぐら ちんちん
矢口百太(矢口家の次男)

Q. 「投資信託」は、複数の投資家から集めたお金を大きな資金としてまとめ、専門家が運用し、利益を投資家に還元する金融商品である。

- ① 正しい
- ② 間違っている

答えは次のページ →

高知県金融広報委員会は、中立公正な立場から、くらしに身近な金融に関する幅広い広報・学習支援活動を行っている団体です。

知るぽると

www.shiruporuto.jp
高知県金融広報委員会
(事務局 日本銀行高知支店総務課内)

TEL:088-822-0114

ホームページ

高知県金融広報委員会

検索